



読書とランニングが趣味です

Q 常勤医として着任されて数ヶ月が経ちますが、いわき市の印象、常磐病院の印象を教えてください。

いわき市と常磐病院には、昨年月に1回ほど大学の外勤で訪れていましたが、大学時代の部活の同期の出身地ということくらいしか関わりがあ



皆さん、よろしくお願いします！

今月は、2022年度から泌尿器科医として着任した宮坂 嶺(みやさか れい)医師をご紹介します。

PROFILE

平成30年3月 山形大学医学部 卒業
令和2年4月 東京女子医科大学 泌尿器科
令和4年4月 ときわ会常磐病院

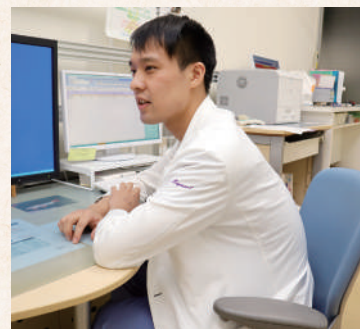


看護師と打ち合わせ

を手につけて読むようにしています。最近読んだ中では、川上未映子さんの「夏物語」が面白かったです。ランニングは週3回、5kmほどのランニングを続けています。今年はみんなでサンシャインマラソンにエントリーしました！仕事が忙しくて弛んでしまっていたので、完走できるように鍛え直さなければと思っています。

Q 先生が現在の診療科を目指されたきっかけを教えてください。

大学を卒業したばかりの頃、進路は何も考えていませんでした。医師家系ではなかったのですが、医者という外から診察をしている町のお医者さんのイメージが強く、内科になろうかなとぼんやり考えていました。泌尿器科を回ったのは研修医の後半でしたが、意外な幅広さと教えていただいた先生方の人柄に惹かれ興味を持ったのがきっかけです。ちょうど進路を悩ん



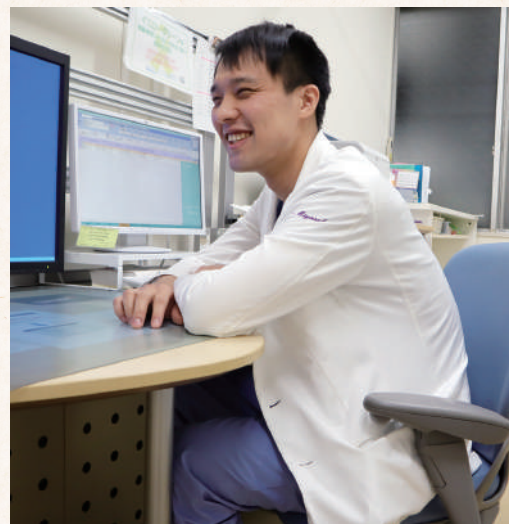
でいた時期で、相談した研修医の同期や先生みんなに「内科っぽいね」といわれ、反骨心に駆られ勢いのまま泌尿器科になりました。幅広く多彩な手技と知識、専門性が求められる泌尿器科は予想以上に大変でしたが、その分面白くもあり、優しい職場の先輩方や同僚に支えられています。

Q 紹介を受け付けている病状などについて教えてください。

一般的に多い血尿の精査や頻尿、排尿困難、失禁といった排尿障害、尿管結石やそれに伴う膀胱炎、腎盂腎炎といった感染症、検査でのPSA高値など積極的に診療いたします。偶発的に見つかった腎尿路系や精巣の腫瘍の精査加療もご相談ください。尿に

Q 先生が専門とする診療領域について教えてください。

泌尿器科が取り扱う一般領域の疾患を診療いたします。腎尿路系、生殖器の感染症や腫瘍、前立腺肥大や陰嚢水腫などの良性疾患、尿路結石や感染症、排尿障害、腎後性腎不全などです。常磐病院はロボット支援下の外科手術や結石、前立腺肥大症加療の手術症例も多く、内科的加療も積極的におこなっています。幅広い症例に対して様々な治療を迅速に提供できる環境が整っていると思います。



何気ない会話とコミュニケーションが大事と話す宮坂医師

血が混じることや、腰背部の辺りの痛み、陰嚢の腫大、尿が近いなどの症状も診療します。

Q いわき市の医療機関の先生方や、市民の皆様にもメッセージをお願いします。

医師となつて経験を積むにつれて、患者さんやご

家族との何気ない会話やコミュニケーションが思った以上に大事なのだということに気付かされる日々です。医療というものの本質は命を救うこと以上に人の人生を肯定しようとするところにある。尊敬する友人が飲んでいた時に言ってくれた言葉です。私もささやかながら、そんな言葉を胸に医療に取り組んでいきたいと思っています。



泌尿器科外来看護師と一緒に

TOPIC 02 76.2MHz FMいわき ちょんまげ院長の FUNK LOVE

毎週水曜日の17時30分頃より「FMいわき(76.2MHz)」の「ラジビタリティEVENING」内で、常磐病院の新村院長が出演する「ちょんまげ院長のFUNK LOVE」を放送しています！上記QRコードから、過去の放送も聴けますので、ぜひご視聴ください。



家族との何気ない会話やコミュニケーションが思った以上に大事なのだということに気付かされる日々です。医療というものの本質は命を救うこと以上に人の人生を肯定しようとするところにある。尊敬する友人が飲んでいた時に言ってくれた言葉です。私もささやかながら、そんな言葉を胸に医療に取り組んでいきたいと思っています。

医師となつて経験を積むにつれて、患者さんやご

家族との何気ない会話やコミュニケーションが思った以上に大事なのだということに気付かされる日々です。医療というものの本質は命を救うこと以上に人の人生を肯定しようとするところにある。尊敬する友人が飲んでいた時に言ってくれた言葉です。私もささやかながら、そんな言葉を胸に医療に取り組んでいきたいと思っています。



1階で発熱患者の診療をおこないます

TOPIC 01 発熱外来棟が新しくなりました!!

〜プレハブから2階立ての建物へ〜

常磐病院ではこれまで、新型コロナウイルス感染症対策として、院内での感染拡大を防止するため、建物の脇にプレハブを設置し発熱患者の診療をおこなってきました。

今後、新型コロナウイルス感染症拡大、季節性インフルエンザ流行などの時期において、発熱患者の増加が想定されており、感染拡大の防止が重要となります。

このたび、安心して受診できる環境を確保するため、救急外来付近に診察室を3部屋有する発熱外来棟を整備しましたのでお知らせいたします。

発熱外来棟では37.5℃以上の発熱や、せき・味覚障害など新型コロナウイルス感染症を疑う症状があり、判定診断が必要と思われる

TOPIC 03 院外薬局 オープン

令和4年12月、常磐病院に院外薬局がオープンします。現在開局に向けて院内では工事を進めております。改修工事期間中、ご利用の皆様には騒音や工事車両等において、ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。よろしくお願いいたします。



公益財団法人ときわ会 常磐病院 (院長 新村浩明) 地域医療連携課

窓口受付/毎週月曜日～金曜日 8:30～17:00
〒972-8322 福島県いわき市常磐上湯長谷町上ノ台57番地
TEL:0246-81-5522 / FAX:0246-81-5577

ときわ会常磐病院では、診療科の増加に伴い診察可能な疾患も増えました。患者様のご紹介に関しまして、今後もお気軽にお問い合わせくださいますようよろしくお願いいたします。